



平成30年4月11日

香川大学医学部附属病院に「総合地域医療連携センター」を設置しました！

香川大学医学部附属病院は地域の中核病院として、高度な医療や先進的な治療の提供を目指しています。また、地域包括医療構想や地域包括ケアシステム構築の中で大学病院として担うべき役割を明確にしていく必要があります。

このたび、病床の効率的運用と地域医療機関連携の更なる充実を図るため、既設の地域連携室及びメディカルサポートセンターを発展的に解消し、平成30年4月1日付けで、ベッドコントロール部門、メディカルサポート部門、入退院受付部門、地域連携部門の4部門からなる「香川大学医学部附属病院総合地域医療連携センター」を設置しました。入院患者のケースマネジメントの充実とともに、速やかなベッドの確保と空床の公平かつ効率的運用の促進と地域医療機関との連携を図り、患者サービスの一層の向上に資するための業務及び支援を目的として組織されたものです。

➤ ベッドコントロール部門

入院を必要とする患者さんに速やかにベッドを確保し、安全で質の高い医療・ケアを提供するために、病院全体の病床を公平かつ効率的、効果的に運用することができるよう調整します。

➤ メディカルサポート部門

外来受診（入院決定時）から入院時及び退院後の生活全体を視野にいれ他職種協同のアプローチを実践します。

➤ 入退院受付部門

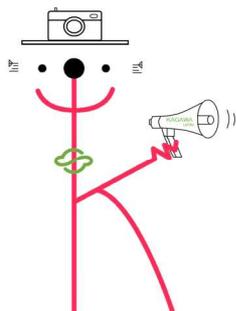
入退院患者さんの受付・手続きに関して対応します。

➤ 地域連携部門

地域連携部門には、前方支援と後方支援があります。前方支援では、紹介患者さんの診療予約、公費負担制度の申請に関すること、診療情報提供に関すること、セカンドオピニオン等の予約に関する業務を行っています。後方支援では患者さんの在宅支援や転院支援の調整、療養相談をはじめとする医療福祉相談などを行っています。患者さんの抱える療養上の様々な問題に対する相談や支援を専従の看護師・メディカルソーシャルワーカーや事務職員が医師等と連携を取りチームで対応しています。

現在、病院再開発整備中のため、センター各部門の運営は仮設にて対応しており、平成30年度末に改修工事が完了する見込みです。整備前に先行して、「香川大学医学部附属病院 総合地域医療連携センター」を立ち上げ、4部門の機能充実、スタッフの増員、多職種連携による総合的かつ効率的な支援等に取り組んでいきます。

これを機に職員一同新たな気持ちでより一層努力してまいりますので、今後とも、御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。



➤ お問い合わせ先

香川大学 医学部 総務課広報担当 中屋敷隆博

TEL : 087-891-2008 FAX : 087-891-2016

E-mail : kouhou@med.kagawa-u.ac.jp